



地元の皆様のご理解ご協力のもと、昨年5月から改築工事を進めてきました、町立保育所こばと園の新園舎が12月下旬に完成しました。

これまでの園舎は、昭和50年に建設されたもので約40年が経過しており、老朽化が進むとともに耐震対応が必要な状況でした。そこで、子ども達がより安全に、安心して過ごせる環境を整えるため、園舎の改築を進めてきたものです。

子ども達はすでに1月5日(月)から新しい園舎で過ごしており、現在は旧園舎の解体と園庭の整備を進めています。4月には新しい園庭から元気な子ども達の声が聞こえるようになります。

町立保育所こばと園が 新しくなりました



～地域の子育ての一翼を担って～





新園舎は木造で建築し、木のおい
や触れた時の感触が優しく、温かい雰
囲気の中でやさしい心を育めるように
しました。また、木材はできるだけ地
元産材を活用するようにしました。
なお、近年、保育所への入所希望が
急増しているため、今回の改築に合わ
せ、こぼと園の定員は60人から90人と
し、保育室が増え、広くなりました。

▲開放的な保育室



▲アーチ型の天井が特徴的な遊戯室

